



について

りゅうこうせいかくけつまくえん

流行性角結膜炎（はやり目）

岩舟地区内の幼稚園・小学校で罹患者の増加が見られております。昨日、近隣の眼科医より、流行と感染拡大の予防についての連絡がありました。

この疾患は非常に感染力が強く、学校・家庭ともに感染と感染の拡大の予防策を実施しなくてはなりません。次のことに気をつけていきましょう。

お家での朝の健康観察をお願いします。次の症状がある時は登校せずに眼科を受診してください。

- まぶたの腫れ
- 涙が出る・涙目
- 目やにがでる
- 結膜（目の白いところ）の充血
- 耳の前のリンパ節が腫れている

眼科受診の結果、「流行性角結膜炎」「はやり目」と診断されたら、学校にお知らせください。出席停止となります。出席停止の書類「治癒証明書」は、本校のホームページからダウンロードできます。家庭でプリントアウトして医師に記入していただいでください

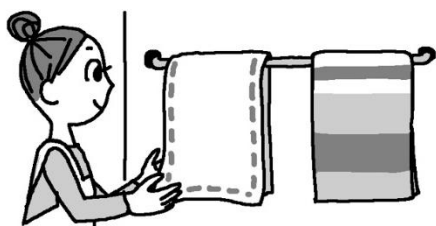


結膜が充血し、涙が出て、目やにも出ます。不必要に目を触ることをしないよう注意します。

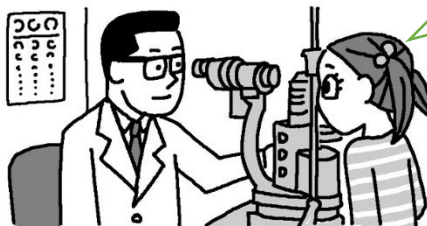


目を触ると手にたくさんの原因ウイルスがつきます。石けんでよく洗い、使い捨てのペーパータオルでふいてください。

二次感染により、角膜（黒目）潰瘍などを起こして視力低下を起こすこともあるので、医師の指示に従い家庭で十分に療養してください。



タオルの共用はしないでください。家族とも別のものを用意してください。



眼科医を受診して、細菌の二次感染に十分注意します。

潜伏期間は 2～14 日
(約 1 週間)

目の症状が落ち着いて、登校が再開しても、1ヶ月くらいは便の中にウイルスが出てくるので、トイレ後の手洗いを十分してください。

学校保健安全法の取り扱いについて

流行性角結膜炎は、学校保健安全法で第三種の感染症に指定されています。医師により感染のおそれなくなったと判断されるまで出席停止になります。その間、欠席扱いにはなりませんので、ご家庭でしっかりと休養させてください。

ハンカチの貸し借りは危険です。毎日、清潔なハンカチをもたせてください。